

質 疑 回 答 書

件名 釜地区第二・第三放課後児童クラブ建設工事

	質問事項	回答
Q 1	屋根工事で立ハゼ葺きとは、ハゼ部分を手動でハゼ締めするタイプですか、それともハゼ締め不要の嵌合部分が嵌合式（はめ込み式）タイプどちらで考えたらよろしいですか。図番 A-011	嵌合式（はめ込み式）タイプとします。
Q 2	内外装工事で2屋根伏図に、水上及び水下L型通気部材 t =12 と有りますが、軒先詳細図にありますL型通気ライナー t =18 と同じ表記と考えてよろしいですか。図番 A-011 A-022-1	同じ表記ではなく、L型通気部材 t =12 を正とします。
Q 3	内外装工事の外壁材出隅部分詳細図に鋼板出隅と同質出隅の2種類の表記がありますが、どちらで考えたらよろしいですか。また、場所によって使い分けするのであれば指示願います。	同質出隅を正とします。
Q 4	軽量鉄骨壁・天井下地について、標準とは、どのクラスの物を指すのでしょうか、又 JIS 製品で無くてもよろしいのでしょうか？	J I S A 6 5 1 7 に適合するものとします。
Q 5	<p>中東情勢の悪化に伴う各種建築資材の高騰、納品制限が出始めており現段階で下記の懸念事項があります。</p> <p>1) 錆止め塗料が入手困難な状況が続く鉄骨材の製作が滞る事態が発生しております。また塗料メーカーでは今後さらに材料の値上げを行うと思われま</p> <p>す。</p> <p>2) 防水工事各種シーリング材が品薄状態であり材料の納期遅延が発生しております。材料メーカーでは更なる値上げも発表されております。</p>	<p>① スライド条項による対応とします。</p> <p>② 協議によります。</p> <p>③ 協議によります。</p>

	<p>3) 磁器質タイルの材料は現在納期遅延や生産停止する材料もあり、工期に影響を及ぼす可能性があります。</p> <p>4) 屋根工事用ルーフィング材や塩ビ製樋は現在受注制限が行われ、材料手配が難しい状況です。今後の値上げも予想されております。</p> <p>5) 塗装工事各種シンナーは出荷停止、また溶剤系塗料、水性下塗り材は受注停止と塗料の納期が不明な状況です。また材料費は7月頃の値上げも発表されております。</p> <p>6) 内装仕上げボード類、壁クロス、床シート等の材料が今後出荷数量調整や値上げを6～7月頃に行うと各メーカーが発表しております。</p> <p>7) 内装工事グラスウールやスタイロフォーム等の断熱材は現在すでに納期遅延や受注停止となっており、メーカーは5月に材料費値上げを発表しております。</p> <p>8) 各種仕上げ工事に用いる接着剤全般が出荷停止の状況が続き材料手配が出来ない状況です。内装仕上げ工事、家具などの製作にも影響が出て来ることが予想されます。</p> <p>上記の状況から本工事への影響が懸念されております。そこで下記事項についてご教示願います。</p> <p>①資材高騰による請負金額の増額についてご対応頂けますでしょうか。</p> <p>②納品制限による工期の延期は可能でしょうか。</p> <p>③工期延期に伴い経費の増額は見込んで頂けますでしょうか。</p>	
--	---	--

Q 6	A-019図では計画建物が南側隣地境界線より3m以内に位置しており、延焼ライン内と思われます。図面に記載は有りませんが、南面のアルミ建具は防火設備と考えた方がよろしいですか。また設計変更による対応と考えて宜しいでしょうか。	本建物において、アルミ建具の防火仕様は不要であるため、設計とおりとします。
Q 7	中東情勢が不安定のため材料の高騰が懸念されており、下請け業者の現在の見積りも不確定として上がってきているため施工時期で物価高騰がある場合は協議の上、価格調整を行って頂けると考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
Q 8	同じく中東情勢不安定により、シンナー、防水材、断熱材、塩化ビニル管類、アスファルト等の材料が納期未定になる可能性があります。その場合は工期延長が可能でしょうか。ご教示願います。	協議によります。
Q 9	工事車両出入口は通常西側道路からになりますか。	お見込みのとおりです。
Q 10	土間下目つぶし砂の厚さについて指示願います。(図番 A-014-1 他)	目つぶし砂は、碎石施工時の空隙を埋めるものであるため、厚さの指定はありません。
Q 11	土間下捨てコンの厚さについて矩計図と構造図で相違があります。構造図に記載の $t=50$ を正として考えてよろしいでしょうか。 (図番 A-014-1 他、図番 S-09)	お見込みのとおりです。
Q 12	床下地合板の厚さについて仕上表並びに矩計図には $t24+t12$ とありますが仕上げリストには $t24+t9$ とあります。仕様について指示願います。 (図番 A-014-1 他、A-023)	床下地合板の厚さについては、 $t24+t12$ を正とします。

Q 1 3	梁型側面断熱材について矩計図に GW16K t=100 とありますが、内訳書に記載がありません。仕様について指示願います。(図番 A-014-3)	断熱材の仕様は、GW24K t=100 とします。
Q 1 4	平面図に外壁サイディング出隅が鋼板と同質出隅の表記がありますが内訳書に鋼板出隅の記載がありません。図面通りに区分するのか指示願います。(図番 A-016-1 他)	Q 3 の回答のとおりとします。
Q 1 5	平面図及び仕上げリストに防火上主要な間仕切りに GW16K t=100 充填とありますが内訳書に記載がありません。仕様について指示願います。(図番 A-016-1 他、A-023)	Q 1 3 の回答のとおりとします。
Q 1 6	平面図柱型内側のスタッド 50 の壁下地内に断熱材らしき表示がありますが、これは断熱材を充填するのでしょうか。充填する場合仕様について指示願います。(図番 A-016-1 他)	断熱材は充填するものとし、断熱材の仕様は Q 1 3 の回答のとおりとします。
Q 1 7	玄関タイルについて、特記仕様書には 300 角とありますが雑詳細図と内訳書には 100 角と記載があります。どちらが正かご指示願います。(図番 A-002-4、A-023)	100 角を正とします。
Q 1 8	外構工事(二期工事)の仮設は任意とありますが、仮囲いは A 型バリケード程度でもよいのか指示願います。(図番 A-026)	お見込みのとおりです。
Q 1 9	外構計画図に植栽 H1500 程度新設とあるが、本工事に含まれるのか、含まれる場合仕様の指示を願います。(図番 Z-002-02)	植栽 H1500 程度新設は誤記とし、植栽の新設はありません。

Q 2 0	<p>アルミ製建具について、特記では S5、A3、W4 と記載されていますが、AD-1 はフロントサッシにつきサッシ性能はありません。AD-1 以外のアルミ製建具については、住宅用サッシのため S3、A4、W4 と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>(図番 A-002-06)</p>	お見込みのとおりです。
Q 2 1	<p>サッシについて仕上げ表にはアルミ+複合樹脂と記載されておりますが、建具表ではアルミのみとなっております。アルミで見込んでよろしいでしょうか。(図番 A-009-1、A-021)</p>	お見込みのとおりです。
Q 2 2	<p>建具表サッシ寸法は内法寸法と考えるとよろしいでしょうか。(図番 A-021)</p>	お見込みのとおりです。
Q 2 3	<p>AW-7 オペレーターはナイロンロープ仕様でよろしいでしょうか。</p> <p>(図番 A-021)</p>	お見込みのとおりです。
Q 2 4	<p>ペアガラスの通気層は 10mm と考えるとよろしいでしょうか。</p>	ペアガラスの通気層は 12mm とします。
Q 2 5	<p>鉄骨の錆止め塗装は工場 2 回塗りと考えてよろしいでしょうか。</p>	工場の塗り回数は 1 回とします。
Q 2 6	<p>仕上げ表において 2 階共用ホールの床仕上げにアンダーレイシートの記載がありますが、矩計図や内訳書には記載がありません。仕上げ表を正と考えるとよろしいでしょうか。</p> <p>(図番-009-2、A-014-1)</p>	アンダーレイシートの記載は誤記とし、矩計図を正とします。